



被災女性支援とジェンダーの視点

「母と娘」問題を考える

東日本大震災の被災地では家族の絆が謳われることが多い中でDVや家族との関係で悩んでいる女性がたくさん存在しています。被災女性相談において、「母と娘」問題をジェンダーの視点で捉えることは当事者の理解とエンパワメントに欠かせないものです。

「母と娘」問題について、『私は私。母は母。』の著者、加藤伊都子さんから、フェミニストカウンセリングの視点、理解とアプローチを学びたいと思います。

講師：加藤伊都子さん

(日本フェミニストカウンセリング学会理事)
*当事者、相談の現場からの声も予定しています

日時：2016年10/1(土)

午後1:30~4:00

会場：仙台市市民活動サポートセンター

〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3

☎022-212-3010

<http://sapo-sen.jp/access/>

定員：50名(要予約)

受講料：無料

この公開講座は2017年5月27、28日に
予定されている日本フェミニストカウンセリング
学会全国大会 in 仙台のプレ企画です。

当日、実行委員会の呼びかけがあります。

主催：特定非営利活動法人日本フェミニストカウンセリング学会
日本フェミニストカウンセリング学会全国大会 in 仙台実行委員会
準備会・連絡先：ウィメンズカウンセリングいずみ

お申込みは裏面へ

講師プロフィール

加藤伊都子さん

(有)「フェミニストカウンセリング堺」所属
(1995年から)

日本フェミニストカウンセリング学会認定フェミニストカウンセラー

特定非営利活動法人日本フェミニストカウンセリング学会理事

NPO法人いゑみぱる堺代表理事

『私は私。母は母。』(すばる舎)

『セクシュアリティからみた夫婦問題』

(『結婚とパートナー関係』ミネルヴァ書房) 他

申し込み方法

[申込受付期間]

2016年8月10日(水)～定員に達し次第締め切らせていただきます

- ◆下記の申込書を使用し、郵送またはFAX送信にて申込んでください。
- ◆受講が確定した方には受諾証(ハガキ)をお送りします。
- ◆受諾証到着後にキャンセルされる場合は必ずご連絡ください。

申し込み・問合せ先

ウィメンズカウンセリングいずみ

〒981-0913 仙台市青葉区昭和町3-40-810
TEL&FAX 022-727-5455

被災女性支援とジェンダーの視点 「母と娘」問題を考える 申 込 書

●ウィメンズカウンセリングいずみ
FAX 022-727-5455

ふりがな お名前		年 齢	歳
住 所	受諾証送付先をご記入ください 〒		
T E L	(自宅・勤務先)		
所属または 勤務先			
仕事や活動の内容			